平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	50	事業No.	304
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始	H20	終了	

事務事業名	飯田古墳群保存活用事業
担当課等名	生涯学習・スポーツ課

根拠

主要区分	主	記号	計画等名称
戦略計画	○	4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす
分野別計画			
法令・例規等			文化財保護法
			長野県文化財保護条例
			飯田市文化財保護条例・同施行規則

事業目的	
対象	国史跡指定された古墳等、保存活用すべきとした古墳
意図	全国に誇れる地域資産として後世に伝えていくとともに、人づくり・まちづくりに活かす

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	平成28年10月3日に「飯田古墳群」として13基の古墳が国史跡に指定されたことに伴い、平成29年度から文化庁・長野県教育委員会の指導を受け、古墳の保存管理や活用方針を定めた保存活用計画の策定を進めています。また、古墳の価値をより明らかにし、保護を図るための調査・研究を計画的に行う必要があります。平成29年度には指定記念事業として企画展等を開催しましたが、さらに史跡の価値を広く周知するための情報発信が必要です。

30年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・『史跡飯田古墳群保存活用計画』策定のため、外部専門家及び地域の研究者、古墳の保護活動を担う地域団体の代表からなる専門委員会を開催します。 ・保存活用計画の策定に必要な測量及び図面の作成を行います。 ・飯田古墳群の価値をより明らかにし、保護を図るために必要な調査研究を計画的に実施します。また、調査研究により、新たに価値付けが明らかになった古墳については保護を図るとともに、追加指定に向けた取組みを行います。	史跡専門委員会開催に係る経費	248
	保存活用計画策定に必要な測量図作成	4,283
	範囲確認調査等に係る経費	2,369
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
範囲確認調査を実施した古墳	基	1	1		
地域との連携による保護活動等の実施	回	20	20		
市内外への情報発信	回	5	5		
史跡専門委員会の開催数	回	4	3		

30年度予算

財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計		6,900	（国）国宝重要文化財等保存整備費補助金（１／２）1,200千円 （国）史跡等保存活用計画等策定事業補助金（１／２）2,250千円
	国庫支出金	3,450	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,450	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	3	6,900 0	飯田古墳群保存活用事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								